

平成27年 7月 9 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡 照 幸



地域 記

事業の名称	掲示板設置事業
事業実施前の状況	1) コミュニティーの掲示板は過去2回増設し、当初の9か所から13か所に設置してきたが、アルビス緑丘敷地内と緑丘1丁目緑荘園には未設置であった。
事業実施後の状況	1) 当該地域との円滑な話し合いの結果、増設することとなった。
事業の効果	1) 当該地域に満足していただいている。
今後の課題等	1) 特になし

平成27年 7月 9日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティー協議会
代表者名 山岡 照幸



記

事業の名称	AED 管理事業
事業実施前の状況	1) 以下に設置した AED 部品の使用期限切れに伴う交換が必要であった。 鉢塚会館（FRXバッテリー、FR2成人用パッド1、FR2小児用パッド1）
事業実施後の状況	1) 予定通り交換を実施した。
事業の効果	1) AED の健全性を回復した。
今後の課題等	1) 期限管理を確実に行う。

平成27年 7月 9日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡照幸



記

事業の名称	公園施設改修事業
事業実施前の状況	水月公園の菖蒲園周辺の遊歩道は地道の為、菖蒲の見頃の梅雨時はぬかるみ、来園者にとって大変不便であった。
事業実施後の状況	雨天時、路面はぬれてもぬかるみは生じない状況となった。
事業の効果	菖蒲を鑑賞しに来園された方々に好評であった。 また、菖蒲園近辺で実施している野点会場でも、泥はねの心配することなく、お客様スタッフとも快適であった。
今後の課題等	更に快適な公園となるよう、引き続き、検討する。

平成27年7月9日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡照幸



記

事業の名称	街路灯強化事業
事業実施前の状況	1) アルビス緑丘から釈迦院へ通じる道は、一部に照明の暗い場所がある。また、周辺に墓地があるため、通行人に不安感を与えている。
事業実施後の状況	1) 防犯灯を設置できる電柱がアルビスの敷地内にあるため、防犯灯の設置は市、電気料金はアルビス自治会が負担することとして調整し設置した。
事業の効果	1) 特に暗かった霊園入り口付近にLED防犯灯を設置できたため、通行人の不安解消に役立っている。
今後の課題等	1) 特になし

平成27年7月9日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡照幸



記

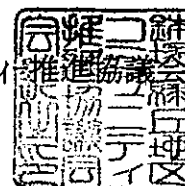
事業の名称	緑丘小学校設備改修事業
事業実施前の状況	<ol style="list-style-type: none">1) 校庭の芝生は、北面と西面にはスプリンクラーが当初から設置されているが、東面には予算の都合で設置されないままであった。2) 学校施設は、広く地域住民に開放されており、夜間でも体育館の利用者は絶えないが、校門から体育館までの間がやや暗い状況である。3) 学校施設は広域避難施設でもあるが、体育館周囲の照明が乏しい。
事業実施後の状況	<ol style="list-style-type: none">1) 本年は学校の耐震工事開始が予定されていたが、工事が始まる前にスプリンクラー工事を迅速に対応していただいた為、円滑に工事が完了した。2) 体育館周囲の合計6か所にLED照明灯を設置した。これにより、従来設置済みの2灯と合わせ、北面と南面に各3灯、東面と西面に各1灯を設置することが出来た。
事業の効果	<ol style="list-style-type: none">1) 校庭東側の芝生の保護に十分役立っている。2) 体育館周囲の照明灯は、平常時は校門から体育館までの間の照明として活用されるため、北側と東側のみの運用としている。非常時は、全周点灯の運用となる。
今後の課題等	<ol style="list-style-type: none">1) 特になし

平成27年 7月 9日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ推進協議会
代表者名 山岡 照 幸



地域 記

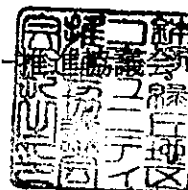
事業の名称	コミュニティ紙等発行事業
事業実施前の状況	例年、当コミュニティ推進協議会の提案事業、地域のイベント、防災キャンペーン等の内容で、年3回・各4000部を発行し、校区内の全戸配布を実施している。
事業実施後の状況	26年度は、当コミュニティ推進協議会の実施事業の紹介のほか緑小矢野校長先生のメッセージ・8月の豪雨に伴う減災特集・救急安心センターおおさかの紹介・27年度提案事業等を報じたHAMICを3回発行し、地域の全戸に配布した。
事業の効果	花しょうぶ祭りでの野点では、HAMICに印刷された高齢者招待券を利用された方が数十名あった。
今後の課題等	今後も地域密着型の記事を報道し、地域分権の普及および地域活性化の一助とする。

平成27年7月9日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ推進協議会
代表者名 山岡照幸



記

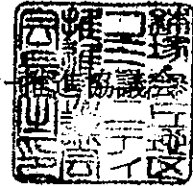
事業の名称	地域イベント開催事業（花菖蒲祭りでの移動動物園招致と野点の会）
事業実施前の状況	1) 23年度に、当コミュニティ推進協議会と水月茶の湯の会で復活させた野点は、多くの方に楽しんでもらっている。 2) 野点の代金は、前年のまま据え置きとした。また、無料招待の地域高齢者の条件も、80歳以上のままとした。 3) 移動動物園は、常に行列ができるほど大好評である。
事業実施後の状況	1) 26年度は、約950名の来園者に野点を楽しんでもらうことができた。また、地域の高齢者にとっても憩いの場となった。 また、水月茶の湯の会の指導のもと、約30名の地元住民がスタッフとして参加することが出来た。 2) 移動動物園ではやはり行列が出来たが、多くの未就学児童が小動物との触れ合いを楽しんでいた。
事業の効果	1) 幼児から高齢者まで幅広い年齢層が楽しめる地域イベントとなった。
今後の課題等	1) 地域のイベントを今後も活性化するため、これらの事業を継続させる必要がある。 2) 野点については、さらに多くの地元住民がスタッフとなり、運営を支えていく必要がある。

平成27年 7月 9 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡 照幸



記

事業の名称	緑丘小学校イルミネーション支援事業
事業実施前の状況	1) 緑丘小学校の冬季イルミネーション用電球の老朽化が顕著であった。
事業実施後の状況	1) 老朽化により球切れとなったものを補充するとともに省エネのため、LED ライトを購入した。
事業の効果	1) 例年通り、イルミネーションが実施でき、子供たちや近隣住民を楽しませている。
今後の課題等	1) 引き続き、球切れ補充の考え方で、適切に支援していく。

平成27年7月9日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡照幸



記

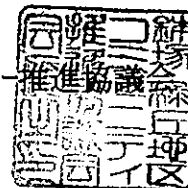
事業の名称	キッズランド支援事業
事業実施前の状況	1) 緑丘小学校でのキッズランド活動において、必要な備品が損耗し活動に支障をきたしている。
事業実施後の状況	1) 今年度は、バドミントンセット等5種類の運動用具を補充した。
事業の効果	1) 今年度補充した運動用具を有効に活用し、キッズランドを充実することが出来た。
今後の課題等	1) 地域住民による子供の見守り活動の一環として、引き続き、キッズランド活動を支援していく必要がある。

平成27年 7月 9日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡 照 幸



記

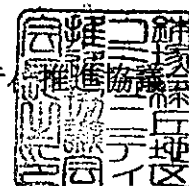
事業の名称	ふれあい講習会開催事業（星座観察会、ふれあい落語会、音楽の宝石箱）
事業実施前の状況	1) 例年、夏は体育館でのイベントと天体望遠鏡による星座観察、冬はプラネタリウムと天体望遠鏡による星座観察を行ってきた 2) プロの落語家の協力を得、本格的な笑いの文化を身近な場所で楽しめる様、本年度から「ふれあい落語会」を開催する。 3) 地域イベントの「ふれあいフェスティバル」の午後の部として音楽の宝石箱を企画し、大阪音楽大学の協力を得て実施してきた。
事業実施後の状況	1) 前年度での事業見直しの結果、本年度の星座観察会は、年1回（冬季のみ）としたが、参加者は約100名となった。 2) 会場満員（約100名）のお客様の反応は、アンケート調査でも良好であった。 3) 関西を代表するオペラ歌手の生の歌声で、アニメソング、日本の歌および本格的なオペラなどを楽しんだ。
事業の効果	1) 未就学児童から保護者まで幅広い年齢層の参加者が楽しめる教育イベントとなった。 2) お笑いの企画は初めてであったが、大成功の事業となった。 3) 約120名の参加者が、プロの迫力のある歌声を堪能した。 アンケートでも、来年の開催を要望する声が多かった。
今後の課題等	1) 地域の児童科学教育事業としてまた、地域住民のふれあい事業として継続させることが必要である。 2) 今後も、子供から高齢者まで幅広い年齢層の方が楽しめる内容とする。また、参加者の更なる増加を図る。

平成27年 7月 9 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティ協議会
代表者名 山岡 照 幸



記

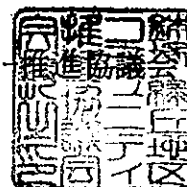
事業の名称	ふるさと再発見講座開催事業
事業実施前の状況	1) 本年も応募者が募集定員を大幅に超えたため、昨年同様、緑小・附属小に20名ずつの定員を割り当て抽選を行った。 2) 空港見学を取り入れてから、応募が、募集定員の3～4倍に急増しているため、実施回数の増加を検討したが、8/1と8/7の2回しかとれなかった。 3) 見学先はANA整備工場と一庫ダムとした。
事業実施後の状況	1) 緑小では、申込者の8割程度が参加できるようになった。 2) 本年も企画段階および実施段階の両面で、緑丘小・附属小の教員の協力を得、円滑に実施できた。
事業の効果	1) 児童の日常会話の中で、大阪空港や整備工場等「ふるさと池田探検隊」で訪問した場所について語られていることから、一定の効果があったと思われる。 2) 空港見学は、依然として多くの関心を集めている。
今後の課題等	1) 空港見学は、平日でしか実施できないため、夏休み期間中の事業としているが、学校行事と重ならないよう留意しながら、今後もできるだけ実施回数を増やしたい。

平成27年7月9日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 鉢塚・緑丘地区コミュニティー推進協議会
代表者名 山岡照幸



記

事業の名称	市民レクリエーション大会事業
事業実施前の状況	1) 例年、地域住民が気軽にスポーツに親しむ機会となるよう、また、住民の体力・健康づくりの場となるよう、緑丘小グラウンドにて運動会を開催している。
事業実施後の状況	1) 本年度は、校舎の耐震工事のため、通常より狭い校庭で競技種目も縮小し実施した。 2) 鉢塚・緑丘地区コミュニティー推進協議会の支援事業として開催し、多数の参加者を得た。
事業の効果	1) 子供から高齢者まで幅広い年齢層の参加者が楽しめ、かつ体力と健康づくりの地域イベントとなった。
今後の課題等	1) 地域のスポーツイベントとして、本事業を継続させることが必要である。